

豊南小学校・校長室だより

平成 29 年(2017 年)4 月 11 日
発行者 西山 博章

児童数配布

新年度スタートです！！

第 1 号
(通算 87 号)



保護者の皆様方、短い春休みでしたが、子どもたちはご家庭でどのように過ごしていたでしょうか？

先週金曜日には入学式があり、新たに 49 名の 1 年生を迎えました。そして昨日、始業式をおこない、いよいよ「新年度」が始まりました。

新年度の始業式は子どもたちにとって、特別な日です。それは、新しい学年、新しいクラスなることへの期待(と不安)はもちろん、何といても「新しい担任」の先生がだれになるのかという子どもたちにとって極めて大きい問題(?)があるからです。昨日の登校時、いつものように東門で登校してくる子どもたちに挨拶をしていたのですが、いつもの子どもたちの表情とは違って、どの学年の子どもたちもどことなく「硬い」表情でした。中にはダイレクトに「校長先生、新しい担任の先生教えて！」と言う子もいました。

昨日、始業式に先立って今年度あらたに本校に着任された先生方を紹介したあと、いよいよ、1 年生から 6 年生までの各クラスの新しい担任の先生を発表しました。新しいクラスごとにならんで座っている子どもたちは、その瞬間を、「かたずをのんで」待っていました。順番に新担任、専科の先生、保健の先生、図書館の先生、生活指導の先生と発表していったのですが、すべての先生方を発表したあとの子どもたちの表情は、それまでの「硬い」表情とは違い実に清々しい表情でした。

昨日、始業式に先立って今年度あらたに本校に着任された先生方を紹介したあと、いよいよ、1 年生から 6 年生までの各クラスの新しい担任の先生を発表しました。新しいクラスごとにならんで座っている子どもたちは、その瞬間を、「かたずをのんで」待っていました。順番に新担任、専科の先生、保健の先生、図書館の先生、生活指導の先生と発表していったのですが、すべての先生方を発表したあとの子どもたちの表情は、それまでの「硬い」表情とは違い実に清々しい表情でした。

それは、子どもたちなりに、それぞれの思いで「新しい学年」のスタートを切ることができたことを物語っていました。始業式のあと、子どもたちはそれぞれのクラスでこの 1 年間をともにする担任の先生と、『大切な時間』を過ごしていました。

「心機一転」という言葉がありますが、子どもたちは、今日まさに「まっさらな気持ち」でこの 1 年間で頑張ろうとそれぞれ「心に誓って」います。保護者の皆様方と学校が一緒になって、子どもたちのその気持ちをしっかりと受け止め、最後まで応援していきましょう！

☆☆☆今年度、学校は変わります！

今日、配布した「週時数変更等について」というプリントに書きましたが、これまで以上に、子どもたちと心身ともにゆとりをもって先生方が子どもたちと丁寧に向き合い、よりきめ細かな指導ができるよう様々な創意・工夫をおこなっていきますのでどうかご理解、ご支援をよろしくお願いします。

☆☆☆今年度の重点目標は…

昨年、教育目標を一新し、それにともないその柱の一つとして「学習の確かな動機づけ」となる本校独自の「キャリアプロジェクト」を実施してきました。これについては一定の成果を得たと考えているところですが、今年度は、この取組みを定着させるために内容等を精選し前進させるとともに、子どもたちがこれからの社会で他者と共存して生きていく上でもっとも大切な要素である『感性』を様々な角度から育てていくことにも焦点をあてます。そのひとつの取組みとして、以前から校長室だよりでふれたことがありますが大犬を使った「AAE (Animal assisted education※動物介在教育)」を取り入れていきたいと思っています。また、学力向上にも本校のこれまでの実績を踏まえ、子どもたちの実態に即してさらにきめ細かく取組んでいきたいと考えています。

これらの取組みについての詳細は、逐次お伝えしていきますのでよろしくお願いします。いずれにしても、これらの取組みに対するご家庭のご理解が必要不可欠です。

どうかこの 1 年間、新しい学年、クラスで学校としっかりと手を携えて、本校のすべての子どもたちをしっかりと見守り、育てていきましょう！！



To be continued (次号に続きます)